

打って出たら驚くような反応

箇所、参加支部・人数が最高に

8日に行われた近畿いっせい宣伝は、651カ所で参加支部23.4%、参加者2717人、参加議員376人、3万3354枚のピラを配布。箇所、参加支部・人数は昨年来で最高になりました。奈良地区は全駅。安倍政治への怒り、党への期待など驚くような反応がたくさん寄せられました。



奈良・JR法隆寺駅で宣伝する宮本次郎県議(右)と木沢正男斑鳩町議

◆「複数税率で混乱」コンビニ前で宣伝

【大阪】コンビニ前で「イトインなら10%、お持ち帰りなら8%」と宣伝すると女性が笑いながらピラを受け取った(東大阪・近鉄花園駅)、デパート社員(日曜版読者)が「消費税が増税されたら、ますます売れなくなる」というので、日刊紙を勧めたら快諾(八尾市・服部川駅)、「70歳になったら共産党に入ろうと思ってんねん」と男性(東大阪・長瀬駅)

◆「会社がブラック。共産党の話ききたい」

【京都】30代の青年が話しかけてきて「自分の会社はブラック企業。共産党の話を知りたい」と対話に(宇治市・近鉄寺田駅)、選挙でもないのにピラの受け取りがよい(大山崎町・阪急西山天王寺駅)、どこでもピラの受け取りがよい。「安倍ひどすぎ」「消費税増税は中止して」など(伏見地区)

【滋賀】昼に訪問したJA中央会の役員と兵器の爆買いの話になったとき、「今朝そのことが書いてあるピラ(近畿民報)をもらいましたわ」といわれた。いつもより3割ほどよく受け取ってくれた

◆「安倍はもっと嫌い。がんばれ」【奈良】「共産党は好きではないが、安倍はもっと嫌いだ。共産党ががんばれ」(近鉄奈良駅) 激励あいさつする人が10人ほど(近鉄高の原駅)

次回は3月8日 いよいよ本番！最高の取り組みで大成功を

各地で事務所開き

大阪・吹田 びっしり250人 大門さん挨拶
石川府議 熱い訴えに大きな拍手

府議選大阪吹田市区(定数4)で大激戦をたたかっている石川たえ府議の事務所開きが9日午前行われ、商店街の一角の事務所前には250人がびっしり並びました。

大門実紀史参院議員が『「カジノより子どもを、カジノよりお年寄りを」など政策を前向きに語り、明るく元気にたたかおう」と訴えると、笑顔が広がりました。石川府議は商店街の予算を25分の1にした維新府政を告発。「大阪をつくってきたお年寄りを大切に、未来を担う子どもたちが元気に生きていける政治を」と訴え、「みなさんの思いをしっかりと詰め込んで選挙戦を勝ち抜く」と熱く決意を語ると大きな拍手がわきました。弁護士、友人、後半戦をたたかう吹田市議団の代表があいさつ、橋本敦元参院議員も元気な姿を見せました。



大阪・八尾 小松事務所320人 9日の八尾市(定数3)・小松ひさし府議候補の事務所開きは320人が参加。大門参院議員も訴えました。

●山下よしき参院議員は10日、大阪市大正区のこはら孝志市議、あだち雅之府議候補、兵庫・宝塚市のねりき恵子県議の事務所開きであいさつ。それぞれ120人が参加しました。

19年近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 5(2019.2.11.)